

精華くるりんバス利用状況

①令和元年度実績報告

		R元年度(前年度比(%))	H30年度
利用者数(人)	全体	72,084(97.1)	74,249
	北ルート	15,229(96.3)	15,810
	南ルート	56,678(97.0)	58,439
運行費用(千円)		39,161(103.0)	38,008
運送収入(千円)		7,086(95.0)	7,463
広告収入(千円)		910(97.6)	932
委託費(千円)		31,166(104.9)	29,698

- ・運行費用が人件費の高騰等により増加。
- ・広告収入は、平成30年度末でアピタが契約終了のため減少。また令和元年度末で京都中央信用金庫、京都銀行が契約終了。
- ・利用者数は前年度比で97.1%と減少している。それに伴い、運送収入も減少。

②令和2年度4月～7月実績報告及び試算

		4月	5月	6月	7月	…	R2年度(試算)
利用者数(人)	令和元年度	6,277	6,209	6,316	6,729	…	72,084
	令和2年度	3,417	3,140	4,827	4,913	…	50,281
前年同月比(%)		54.4	50.5	76.4	73.0	…	69.8

- ・新型コロナウイルスの影響で、令和元年度3月から利用者数が減少している。6月は緊急事態宣言が解除されたため、利用者数は少しずつ回復している。
- ・令和2年度の試算について、令和2年度8月以降の利用者数は、緊急事態宣言が解除された令和2年度7月の前年同月比73%を、令和元年度の各月ごとの利用者数に乗じて計算している。